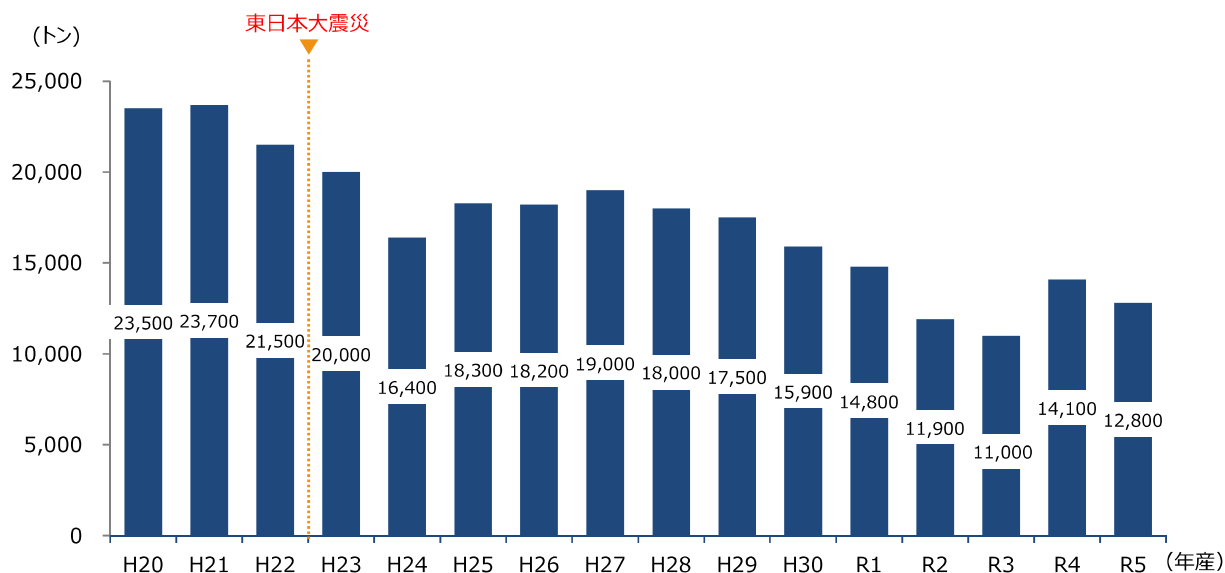


福島県産日本梨の出荷量の推移

福島県産日本梨の出荷量は、震災後に減少傾向で推移しており、令和5年産においても震災前の水準を下回っている。

福島県産日本梨の出荷量の推移



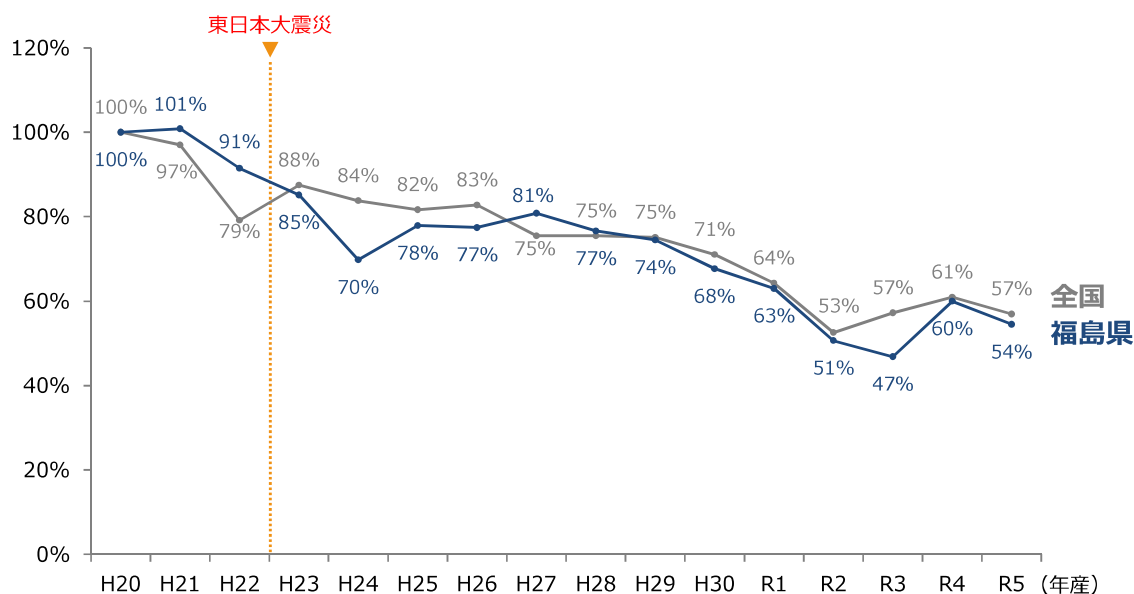
データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」

543

全国・福島県産日本梨の出荷量の推移

全国の日本梨の出荷量は、平成24年産以降減少傾向にある。福島県産日本梨も震災前から減少しており、令和5年産の出荷量は、平成20年産の約54%であった。

全国・福島県産日本梨の出荷量の推移(平成20年産を100%とした値)

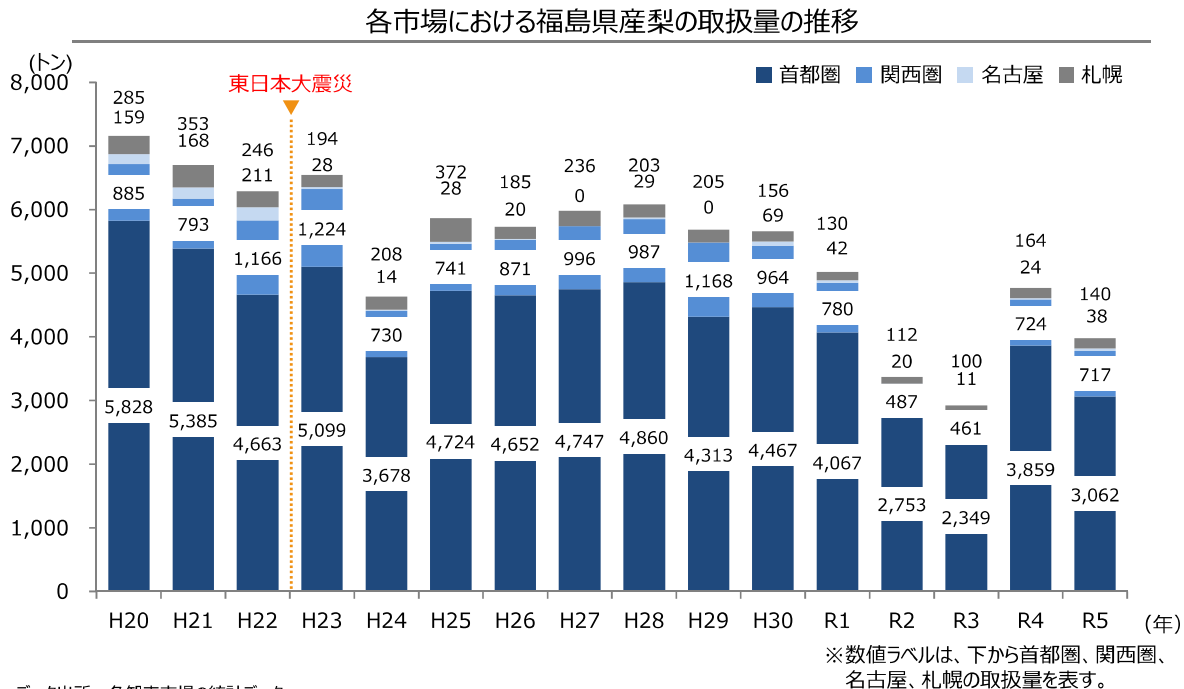


データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」

544

各市場における福島県産梨の取扱量の推移

主要4地域の市場における福島県産梨の取扱量は、震災前から継続して首都圏での取扱いが最も多い。また、震災後の取扱量は、いずれの市場においても減少傾向で推移している。令和2年と令和3年は、気象条件や病害の影響もあり少なくなっている。



各市場における梨の産地リレー(令和5年産・首都圏)

東京都中央卸売市場においては、福島県産梨は9月～10月・12月にシェアが2位であった。1月～3月にはシェア1位であるが、取扱量は僅かである。横浜市中心卸売市場においては福島県産梨は9月にシェアが2位、10月にシェアが1位であった。

各市場における産地リレー(令和5年産)

各月で市場シェア1位～3位の順に色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	95%	42%	89%	-	-	0%	0%	11%	19%	20%	13%	15%	2,736
栃木	2%	1%	0%	-	-	9%	2%	28%	35%	48%	30%	43%	5,833
茨城	0%	0%	0%	-	-	0%	30%	23%	17%	5%	2%	5%	3,537
千葉	0%	9%	0%	-	-	0%	27%	23%	14%	2%	2%	2%	3,274
新潟	2%	23%	0%	-	-	0%	0%	3%	3%	10%	35%	6%	764
総量	12	3	6	0	0	11	1,487	7,423	7,752	1,985	197	69	

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	-	-	-	-	-	-	0%	15%	20%	30%	11%	0%	326
茨城	-	-	-	-	-	-	75%	42%	38%	6%	0%	0%	720
栃木	-	-	-	-	-	-	0%	16%	16%	29%	37%	0%	301
千葉	-	-	-	-	-	-	2%	14%	10%	0%	0%	0%	192
新潟	-	-	-	-	-	-	0%	5%	4%	13%	42%	0%	100
総量	0	0	0	0	0	0	134	717	820	182	9	11	

各市場における梨の産地リレー(令和5年産・関西圏)

大阪市中央卸売市場においては、福島県産梨は1月・10月にシェア1位、9月・11月にシェア2位であった。京都市中央卸売市場においては、1月にシェアが3位であったが、年間を通して福島県産梨の取扱いは少量である。

各市場における産地リレー(令和5年産)

大阪市中央卸売市場														各月で市場シェア1位～3位の順に ■ ■ ■ で色付け	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計		
福島	66%	-	0%	-	-	0%	0%	8%	22%	34%	35%	0%	715		
徳島	0%	-	0%	-	-	0%	46%	43%	2%	0%	0%	0%	1,154		
鳥取	9%	-	0%	-	-	0%	0%	18%	24%	0%	0%	0%	848		
長野	0%	-	0%	-	-	0%	0%	5%	18%	20%	5%	8%	521		
大分	22%	-	0%	-	-	0%	8%	7%	4%	17%	18%	92%	327		
総量	14	0	0	0	0	0	346	2,238	1,893	293	22	9			

京都市中央卸売市場															
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計		
福島	17%	0%	-	-	-	-	0%	0%	0%	1%	0%	0%	2		
鳥取	4%	0%	-	-	-	-	3%	27%	38%	41%	6%	61%	259		
徳島	0%	0%	-	-	-	-	92%	41%	1%	0%	0%	0%	165		
富山	0%	0%	-	-	-	-	0%	18%	20%	19%	0%	0%	140		
京都	35%	100%	-	-	-	-	0%	2%	18%	10%	64%	1%	96		
長野	0%	0%	-	-	-	-	0%	4%	19%	24%	0%	0%	93		
総量	3	0	0	0	0	0	30	323	371	44	24	19			

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

547

各市場における梨の産地リレー(令和5年産・その他)

福島県産梨の取扱いは、名古屋市中央卸売市場ではほとんど見られなかった。札幌市中央卸売市場では、福島県は8月～10月に主力産地の一つとなっており、また、取扱量は少ないものの12月～2月の福島県産梨のシェアは1位であった。

各市場における産地リレー(令和5年産)

名古屋市中央卸売市場														各月で市場シェア1位～3位の順に ■ ■ ■ で色付け	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計		
福島	0%	-	-	-	-	-	0%	1%	1%	3%	4%	7%	38		
長野	100%	-	-	-	-	-	0%	49%	61%	45%	19%	7%	1,619		
佐賀	0%	-	-	-	-	-	81%	16%	0%	0%	0%	0%	462		
愛知	0%	-	-	-	-	-	17%	11%	9%	3%	30%	36%	360		
新潟	0%	-	-	-	-	-	0%	8%	9%	27%	23%	0%	322		
富山	0%	-	-	-	-	-	0%	9%	10%	8%	0%	0%	280		
総量	0	0	0	0	0	0	300	1,386	1,280	332	46	12			

札幌市中央卸売市場															
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計		
福島	99%	100%	-	-	-	0%	0%	15%	14%	9%	0%	95%	140		
新潟	0%	0%	-	-	-	0%	0%	46%	40%	72%	91%	0%	380		
茨城	1%	0%	-	-	-	0%	59%	29%	23%	2%	1%	0%	164		
栃木	0%	0%	-	-	-	0%	0%	2%	6%	9%	1%	0%	41		
長野	0%	0%	-	-	-	0%	0%	2%	10%	1%	0%	0%	41		
総量	24	5	0	0	0	0	12	244	366	147	17	10			

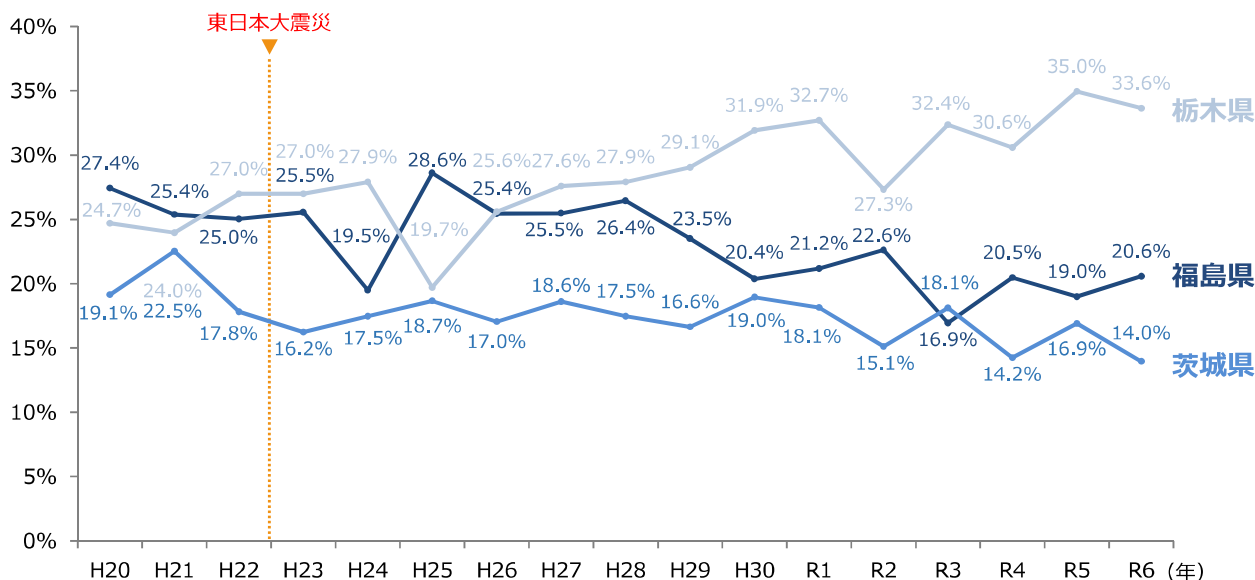
データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。
※総量・合計の単位はトン。

548

東京都中央卸売市場における9月の福島県産梨のシェアは、平成25年度に震災前を上回るシェアとなったものの、その後は概ね縮小傾向にある。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(9月)

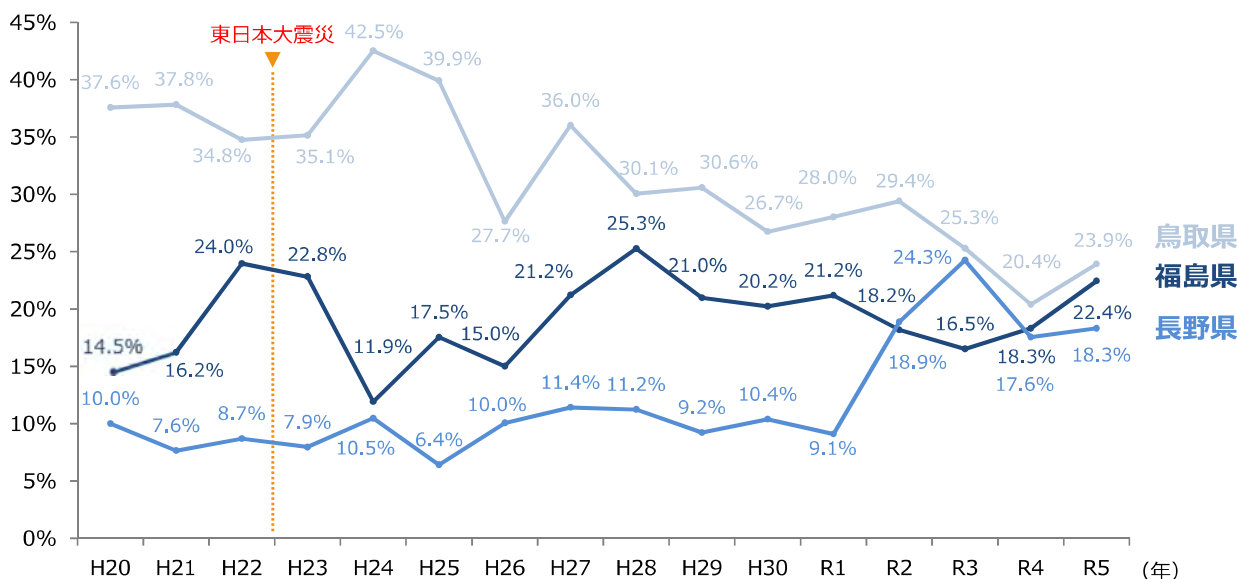


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

549

大阪市中央卸売市場における9月の福島県産梨のシェアは、平成24年に大きく縮小した。その後回復傾向にあったものの、平成28年をピークに再び縮小した。一方、令和3年以降は再び回復傾向にあり、令和5年のシェアは22.4%であった。

大阪市中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(9月)

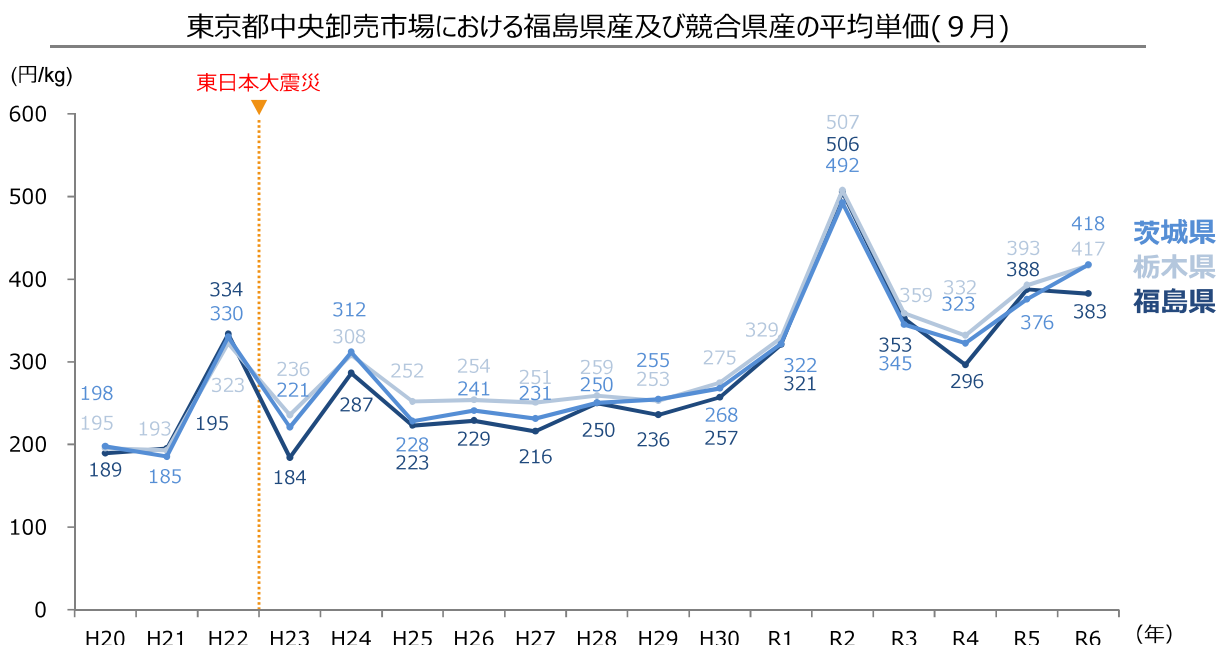


データ出所：大阪市中央卸売市場「市況情報」

550

東京都中央卸売市場における福島県産梨の単価の推移

東京都中央卸売市場における9月の福島県産梨の平均単価は、震災後、茨城県産や栃木県産よりも低い水準で推移していたものの、令和元年以降はほぼ同水準となっている。ただし、令和4年、令和6年は茨城県産や栃木県産よりも低い水準となった。

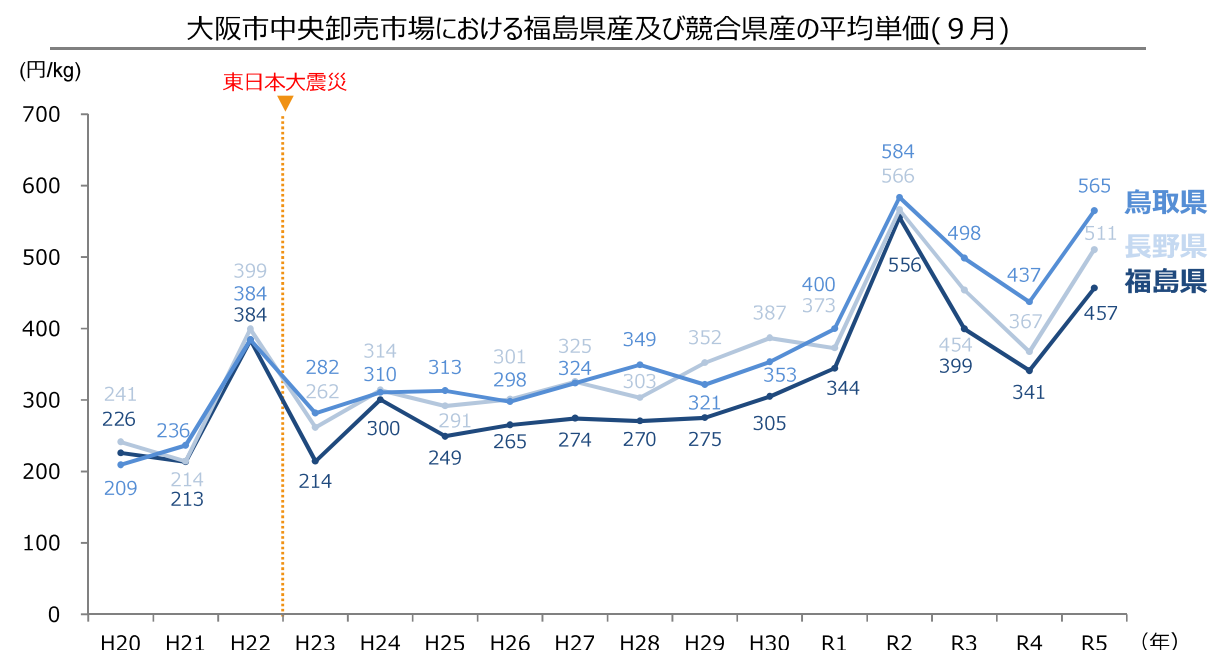


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

551

大阪市中央卸売市場における福島県産梨の単価の推移

大阪市中央卸売市場における9月の福島県産梨の平均単価は、震災後、鳥取県産や長野県産との差が拡大していたが、令和2年はその差が縮小した。令和3年以降は再びその差が拡大傾向にある。



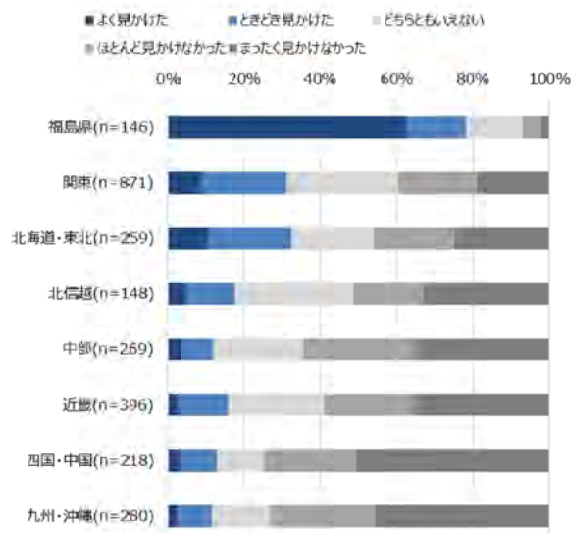
データ出所：大阪市中央卸売市場「市況情報」

552

福島県産梨を見た経験と購入経験（消費者アンケート）

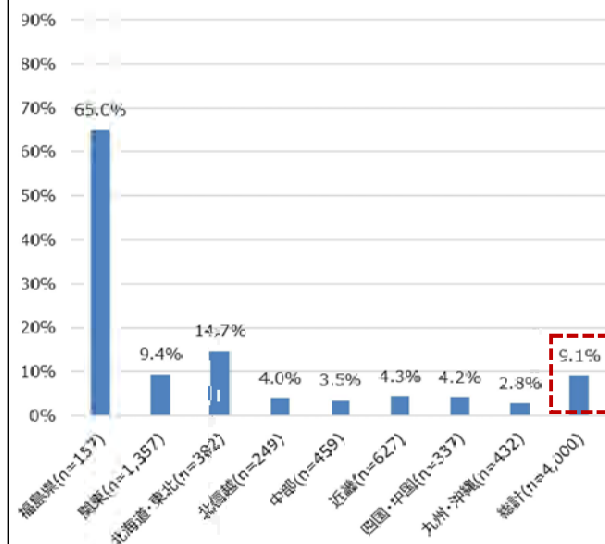
福島県産梨を店頭でよく見かけた人の割合は、福島県が最も高く、北海道・東北を除く他の地域では10%に満たない。福島県産梨を購入したことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では9.1%であった。

福島県産梨を店頭で見かけたか



※過去1～2年に、店頭で福島県産梨を見た記憶を尋ねた。
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産梨の購入経験率



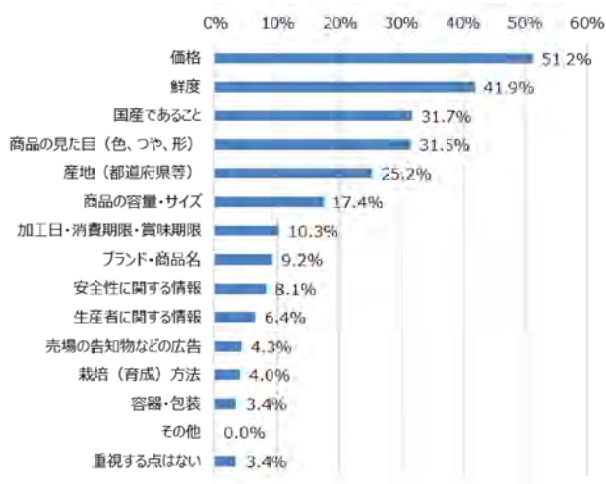
※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていた購入経験なしとなる。

553

梨購入時の重視点と福島県産梨の購入者の評価（消費者アンケート）

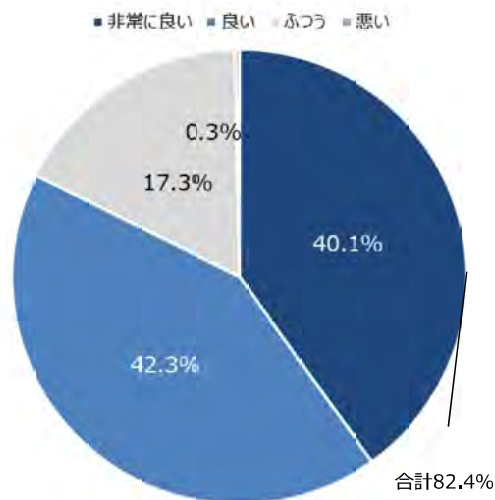
福島県産に限らず梨購入時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがった。福島県産梨の購入者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が82.4%であった。

梨購入時の重視点（n=2,441、複数回答）



※梨購入時の重視点は、福島県産に限らない質問。
※月に1回以上梨を購入している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産梨の購入者の評価（n=364）



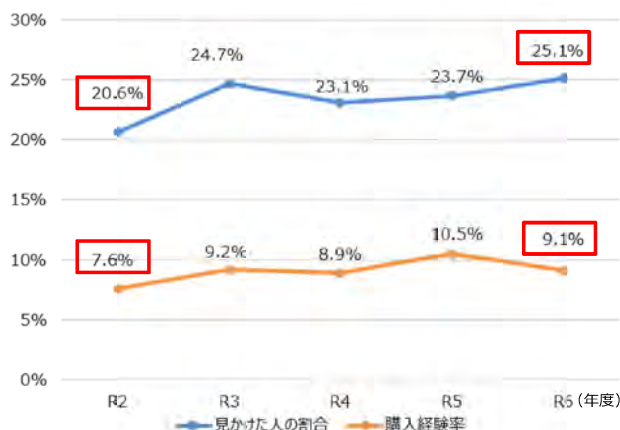
※福島県産梨を購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。
※「非常に悪い」という選択肢も設けていたが選択した者はいなかった。

554

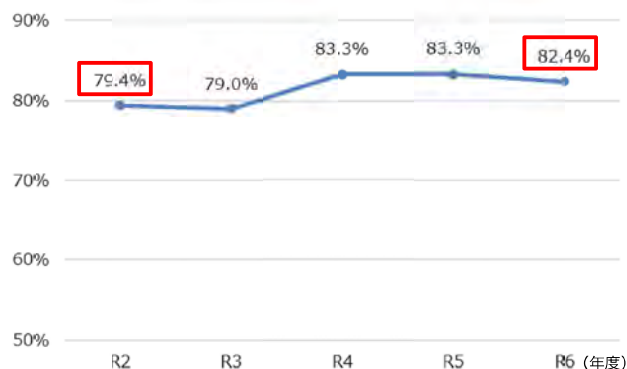
福島県産梨を見た経験、購入経験と購入者の評価（消費者アンケート・経年比較）

令和2年度と令和6年度を比較すると、福島県産梨を店頭で見かけた人の割合、購入経験率はそれぞれ4.5%ポイント、1.5%ポイント上昇し、福島県産梨の評価として「非常に良い」または「良い」と回答した人の割合は3.0%ポイント上昇した。

福島県産梨を見かけた人の割合、購入経験率



福島県産梨を高く評価している人の割合



※見かけた人の割合は過去1～2年に、店頭で福島県産梨を見た記憶を尋ねたもので、「よく見かけた」、「ときどき見かけた」を選択した者の割合の合計値。
 ※見かけた人の割合のnはR2:7,101、R3:7,711、R4:3,569、R5:2,840、R6:2,587。
 nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。
 ※購入経験率＝1度でも購入したことがある人数／回答者数
 記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていた場合は購入経験なしとなる。
 ※購入経験率のnはR2:11,000、R3:11,000、R4:5,500、R5:4,000、R6:4,000。

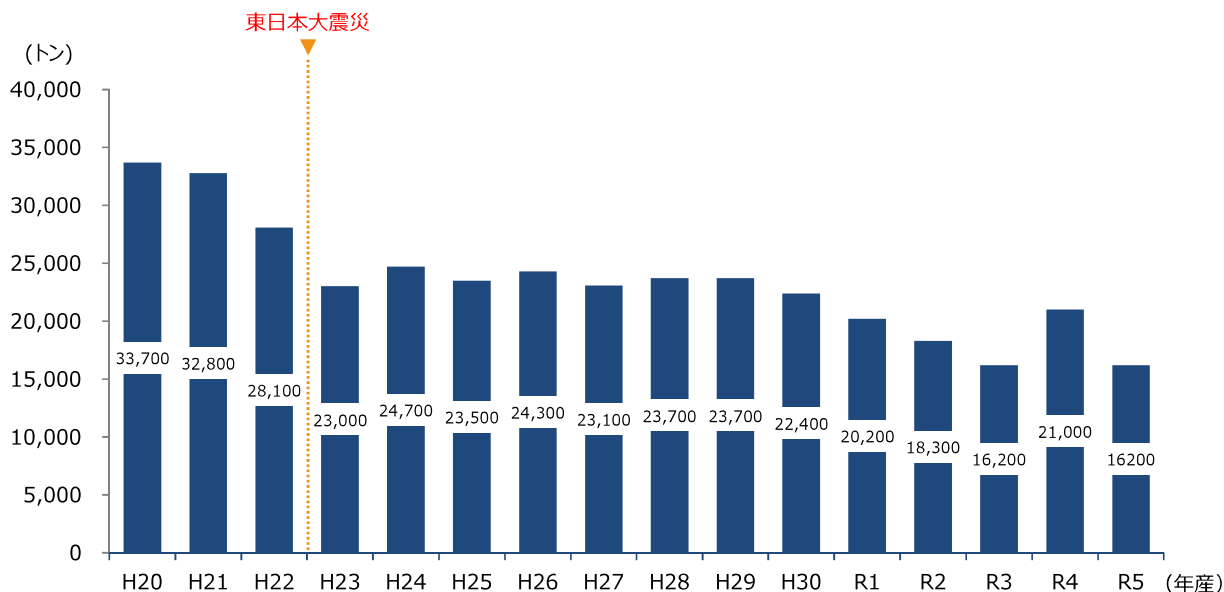
※福島県産梨を購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。
 ※グラフ上の数値は「非常に良い」、「良い」を選択した者の割合の合計値。
 ※nはR2:835、R3:1,008、R4:491、R5:418、R6:364。

555

福島県産りんごの出荷量の推移

福島県産りんごの出荷量は、震災直後の平成23年産に減少し、その後は概ね横ばいで推移していたが、平成30年産以降は減少傾向で令和3年産は凍霜害の影響もあり、特に少ない出荷量となった。令和4年産は一時的に回復したが、令和5年産は再び減少した。

福島県産りんごの出荷量の推移



データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」

556